

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	藤枝市			代表者名	市長 北村正平
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	企画創生部情報デジタル推進課	連絡先電話番号	054-643-3259
担当者役職	主任主査	担当者氏名	千原 彩加	連絡先E-mail	
住所	426-8722 静岡県藤枝市岡出山1-11-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	番号法対応事業		
概要	番号法29条の2に定める事務取扱担当者等への研修について、専門的見地から職員に向けて研修を行い、セキュリティ意識の向上を図りたい。				
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） マイナンバー 個人情報保護 自治体セキュリティ				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	248K	令和8年1月30日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月4日	講演(実地)	13時30分	16時30分	30
				活動時間（分）	150
2-2. 派遣場所	会場名	藤枝市役所	最寄駅	藤枝駅	
	所在地	静岡県藤枝市岡出山1-11-1	最寄駅からの交通手段	バス	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原 秀樹
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	昨年度までは資料研修を実施していたが、資料だけでは分かりづらい部分について明快にご説明いただいた。また、以前自治体職員として勤められていた経歴を活かし、職員目線で気を付けなければならないことや、自治体の状況に即したお話を聞かせていただけたため、受講した職員も業務に直結する話として真剣に受け止めることができた。本年度作成・手直しいただいた資料のメンテナンス性も考慮していただき、来年度以降、市職員が自前でこのような研修を行っていただけるよう、体制を整えていただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	40人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	40			
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	番号法の分野では人事異動等の関係により知識の蓄積が難しく、なかなか理解が進まない。情報デジタル推進課により研修等を担ってはいるが、情報デジタル推進課の職員も詳しい知識がない状態である。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	実際に特定個人情報取扱事務を行っている担当者が、正しく事務の内容を理解すること。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 番号法に関する基本的な知識(法律・制度設計) 保護責任者/事務取扱担当者の具体的な役割 情報セキュリティの基礎知識 サイバーセキュリティの被害事例 などを含む、職員向けの研修の実施	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	昨年度までは本分野については資料研修を実施していたため、受講者の理解度に差があった。また、資料を閲覧しただけでは理解が難しい部分もあったが、今回対面の研修を実施したことで、より詳細な理解につながった。 研修実施後のアンケートでも、「現在は業務で個人番号を取扱うことが当たり前になっているが、今一度気を引き締めたい」「これまでより具体性を持って市民への説明ができると感じた」などの感想があった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	来年度以降に自前でもこのような研修ができるよう、研修資料の作成・手直しをいただき、メンテナンスについてもアドバイスをいただいた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の研修に出席できず書面研修となる職員もいるため、知識や理解度に偏りがある。研修内容を定着させるためにどのようなことをすべきか検討する必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	別途送付	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	今回の研修の実施を受け、来年度の研修内容を検討する。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員一人一人が番号法事務についての正しい知識を持つことで、市民から問い合わせがあった際などの適切な案内や説明が可能となり、市民の安心感や問い合わせ対応への満足感を向上する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子**がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

